

# くすりのしおり

内服剤

2018年08月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力がが必要です。

## 商品名: オプスミット錠 10mg

主成分: マシテンタン (Macitentan)

剤形: 白色の錠剤、直径 5.5mm、厚さ 2.6mm

シート記載: (表) オプスミット 10mg



## この薬の作用と効果について

肺の動脈を収縮させるエンドセリンという物質の働きを抑えることにより、肺動脈の血圧を下げ、同時に肺動脈を流れる血液の量をふやし息切れや疲労感を改善します。

通常、肺動脈性肺高血圧症の治療に用いられます。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝障害がある。
- ・妊娠または授乳中、妊娠している可能性がある。
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回1錠（主成分として10mg）を1日1回服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気が付いた時すぐに1回分飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・妊娠する可能性のある女性は避妊の重要性について医師から説明を受けてください。
- ・この薬は肝機能障害や貧血を起こす可能性があるため服用前に肝機能と貧血の検査を受けてください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含有する健康食品やハーブティーは控えてください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、頭痛、潮紅、貧血、浮腫および末梢性浮腫が報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・からだがだるい、めまい、耳鳴り [貧血]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。